

広報

さん

せい

じゅ

山静寿

第19号

2024.11月



敬老の日

おめでとうございます



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部山形県済生会

<https://www.yamagata-saiseikai.org>

特別養護老人ホーム

山静寿

〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1

Tel.023-646-3410 Fax.023-647-6670

E-mail : sanseiju@yamagata-saiseikai.org



養護(盲)老人ホーム

山静寿

〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1

Tel.023-645-8300 Fax.023-664-0145

E-mail : mouyogo@yamagata-saiseikai.org



新しい介護システムの

構築について

特別養護老人ホーム山静寿

管理課長 工藤

誠



錦秋の候、皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当施設の運営に対しご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます。

現在山静寿では、国が推し進めるICT機器を活用した業務負担の軽減と、サービスの効率的な提供に向け新たなシステムの構築に取り組んでいます。具体的には、介護ソフトを切り替え（ICT機器との連動性が強いソフトへの切替）、スマートフォンやインカムを活用して情報を音声入力できるようにするものです。介護を行いながらその場で状態を入力する事ができるので、記録業務の時間を短縮でき入居者の方々のコミュニケーション増加に繋がられます。また、常時職員間で連絡が取れるようになる為夜勤者の不安解消にも繋がります。これまで様々な機器展示会や導入施設へ出向き、更にまた施設内で機器のデモ体験等も踏まえ機種選定を進めているところです。

新しいシステムの構築により業務の効率化を進め、入居者の方々に質の高いサービスを提供し、より良い暮らしの場を提供できるように職員一丸となってより良い環境を整えてまいります。

今年度の取組みについて

養護（盲）老人ホーム山静寿

管理課長 井上 真人



養護（盲）老人ホームの専門性は、精神的な安定を図りながら、同じような環境下にある人同士が、お互いに支え合う機能を活用した支援を通して、個々の役割や生きがいを感じながら自己実現に向けた支援を行うこととされています。その為には、施設内自立が可能な環境の整備と高齢視覚障がい者の身体的及び精神的な特性を理解し、より自立した日常生活が送れるように、支援にあたる柔軟な思考力と対応力が求められています。

開設から10年が経過した当施設は、令和6年度を新たなスタートをきる年と位置付け、主に次の5点を挙げて取り組みを行っております。1点目は、関係機関との連携強化と知名度の向上を図ること。2点目は、多様なニーズに対応できる職員の育成、教育、資質向上を図ること。3点目は、感染症や自然災害に対する対応力強化を図ること。4点目は、安全、安心した生活が実現できるように、入所者の生活の質の向上に努めること。5点目は、経営の安定化と高齢視覚障がい者の住まいの確保や地域共生社会の実現という観点から持続可能な施設運営の方法について検討することとしています。これから「施設の専門性」と「職員の専門性」この2つを考えながら、入所者の方々が安全かつ安心した生活、自主性を持って明るく楽しく生きがいのある生活が送れるように、生活環境を整備し、支援技術の向上を図ってまいります。

私たちの生活

ききょう ユニット



縁日、最高。



もう少しで取れそう！
頑張ってる!!



七夕



笑顔でおだやかに...

今年のお願いは...

サイダーうんまいなあ!!



縁日



かき氷は
美味しいなあ!



誕生日はいちごケーキだ。



誕生日



かたくり ユニット



母の日



家族の便りに...
思わず涙がこぼれます。



お茶どうぞ~
つつい頬もゆるみます。



秋のスイーツ (栗と抹茶ケーキ)

寿司出前



何から食べようか...
迷っちゃうなあ!

七夕



星に願いを。
皆さん元気に過ごせますように...

敬老の日



満101才! 長寿祝

日常



ソファで過ごす
午後二時!!

みずばしょう
ユニット

寿司出前

久しぶりの寿司
うんまいなあ〜



外出でお買い物



お買い物楽しい
何買おうかしら...

ところてん



夏はやっぱり
ところてん!

見て見て!
これ私の願い事なんです。



七夕

願い事
叶うと
いいなあ〜

スイカ割り



スイカおいしい〜

やまゆり
ユニット

カッぱい、エイッ!



スイカ割り



夫婦水入らず

日常



手際よく、丁寧に
たたんでいらっしゃいます。

足湯



足湯あったまる〜

お茶会



たくさんあって
迷うなあ



アイスクリーム
冷たい〜



にりんそう
ユニット



母の日



お茶会、楽しい



夏はやっぱり
かき氷最高!



かき氷パーティー

和菓子バイキング



どれがいいかなあ〜 迷うなあ〜



パフェパーティー



絶品フルーツパフェ



なす収穫



なす
大きくなったかな〜

養護
(盲)



桜の下で記念撮影

4月 花見行事

6月 セタ行事



願い事が叶いますように

皆で協力して植えました



園芸クラブ

5月 喫茶店行事



甘くて美味しいな〜♪



7月 スイカ割り行事



夏は枝豆にビールだね〜

8月 ビアパーティー行事

…食品ボックスを設置しています…

当施設では、グループ未知（特定非営利活動法人未知）様へ依頼を行い、食品ボックスを施設内に設置しております。この活動は、グループ未知様で働く障がいをお持ちの方々が作った食べ物やお菓子などを購入できる食品ボックスを設置し、その売り上げが働いている方々に還元される事で社会貢献に繋がればと令和2年から開始しました。

今年は、1階ホールに入居者さんからも購入していただける様に、新たに食品ボックスを追加していただきました。職員を始め入居者さんからも購入して頂き、共に支え合いつながりの持てる社会の一助となれと思います。



ボランティア 齋藤 進さんのマッサージの様子

令和6年1月より週3回（月・水・金）、あん摩師の齋藤進さんから就労ボランティアとして山静寿に来ていただいております。以前は、山形市内のデイサービスでマッサージを行っておられたそうです。

齋藤さんの施術は、入居者さんに肩こりや痛み等の状態を聞きながら行います。その腕前は、あまりの気持ちよさに眠ってしまう方もあるほどで、施術を受けた入居者さんからは、「気持ちよかった」「もっと長くしてもらいたい」と好評の声が聞かれています。

施術中の会話も楽しく、あまり自発的な言葉や表情が出ない方も「ありがとう」と笑顔で話される場面が増えており、齋藤さん自身も遣り甲斐を感じているようです。

今後も入所者さんのニーズに沿ったサービスを提供していただけるよう、齋藤さんとの連携を深め対応してまいります。



EPA介護福祉士候補者の近況について



令和3年6月よりEPA(日本・インドネシア経済連携協定)介護福祉士候補者が着任し、約3年4ヶ月が経過します。来年1月26日に実施される介護福祉士国家試験に向けて日々学習を重ねています。

9月には東京で開催された国際厚生事業団主催の集合研修に参加し、全国で同じように介護福祉士取得を目指すEPA介護福祉士候補者と一緒に学習し、意識を高めてきたところです。週2回の学習担当教員との学習の他、山形県が主催する外国人向けの国家試験対策講座等にも参加し、試験に向けてラストスパートをかけているところです。

日々の介護業務全般については、日本人スタッフと同様に入居者さんへ丁寧な対応を行って来ています。9月に開催された『山静寿 のど自慢大会』では、ギターの弾き語りで歌を披露し、会場を大いに盛り上げてくれました。

介護福祉士の国家試験まであと3ヶ月。合格を勝ち取ることができるよう頑張っている二人を引き続き支援していきたいと思っています。



令和6年8月28日(水)、養護(盲)老人ホーム山静寿の食堂にて、ビアパーティ行事を行ないました。今年も連日暑い日が続いている中、冷たい飲み物や美味しい食べ物で、暑気払いをしていただこうと職員が企画しました。

当日は43名の入所者の皆さんが行事に参加。テーブルには、枝豆に卵豆腐、ナッツ系のおつまみが並び、ノンアルコールビールやジュース等、それぞれが好きな飲み物を選びのどを潤しました。当日は最高気温が35℃を超える猛暑日だったため、冷たい飲み物が最高に美味しく感じられたと思います。

カラオケも大変盛り上がり、入所者、職員ともに自身の十八番を披露して楽しみました。カラオケ好きな方は1曲に留まらず2曲目も熱唱。歌いながら感極まる姿も見られました。

入所者の皆さんからは、「美味しかった!」「楽しかった!」との声が聞かれ、暑さも吹き飛ばす楽しいひとときをおくることができました。



》令和5年度 特別養護老人ホーム山静寿決算書

事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

サービス活動収益	520,871,340
サービス活動費用	520,758,673
サービス活動増減差額	112,667
サービス活動外収益	456,710
サービス活動外費用	1,354,647
サービス活動外増減差額	△ 897,937
経常増減差額	△ 785,270
特別収益	840,000
特別費用	840,000
特別増減差額	0
当期活動増減差額	△ 785,270
前期繰越活動増減差額	285,533,020
当期末繰越活動増減差額	284,747,750
次期繰越活動増減差額	284,747,750

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	
流動資産	202,201,347
固定資産	745,283,484
基本財産	659,621,284
その他の固定資産	85,662,200
資産の部合計	947,484,831
負債の部	
流動負債	85,666,338
固定負債	365,395,333
負債の部合計	451,061,671
純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	211,675,410
次期繰越活動増減差額	284,747,750
(うち当期活動増減差額)	△ 785,270
純資産の部合計	496,423,160
負債及び純資産の部合計	947,484,831

》令和5年度 養護(盲)老人ホーム山静寿決算書

事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

サービス活動収益	158,328,355
サービス活動費用	166,379,575
サービス活動増減差額	△ 8,051,220
サービス活動外収益	43,213
サービス活動外費用	1,100,621
サービス活動外増減差額	△ 1,057,408
経常増減差額	△ 9,108,628
特別収益	0
特別費用	0
特別増減差額	0
当期活動増減差額	△ 9,108,628
前期繰越活動増減差額	36,919,484
当期末繰越活動増減差額	27,810,856
次期繰越活動増減差額	27,810,856

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	
流動資産	7,133,028
固定資産	386,765,075
基本財産	381,236,929
その他の固定資産	5,528,146
資産の部合計	393,898,103
負債の部	
流動負債	22,332,836
固定負債	242,714,000
負債の部合計	265,046,836
純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	101,040,411
次期繰越活動増減差額	27,810,856
(うち当期活動増減差額)	△ 9,108,628
純資産の部合計	128,851,267
負債及び純資産の部合計	393,898,103

その他財務諸表の詳細につきましては、祝日を除く月～金曜日の10:00～16:00の間、事務室にて閲覧できますので、お問い合わせください。

山静寿の精神 仁…深い愛で相手の立場を思いやり、広い心で受け入れる。

老人ホーム
特別養護
山静寿

(施設理念)

「入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」そして「もうひとつのわが家」を目指す。

(ビジョン)

「私たちが受けたいサービス」「私たちが入りたい施設」を作る。

老人ホーム
養護(盲)
山静寿

(施設理念)

入所者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援する。

(ビジョン)

「愛を感じられる、安全・安心な我が家」を作る。

基本方針 『愛(思いやり)』『願い(生きがい)』『支え合い(協調)』『共生(平等)』

苦情解決委員会

今期間は苦情が寄せられませんでした。
今後も、苦情がないよう、より一層研鑽してまいります。

(令和6年5月～令和6年9月)

随時、特別養護老人ホーム及び養護(盲)老人ホームの施設見学並びにボランティアの募集を受付していますので、ご希望の場合は下記担当者へご連絡をお願いいたします。

担当

特別養護老人ホーム山静寿 業務主査 有澤 TEL 023-646-3410
養護(盲)老人ホーム山静寿 管理課長 井上 TEL 023-645-8300

(新型コロナウイルスの感染状況に応じて、受け入れできない場合がございます)

発行責任者 施設長 月澤 浩一